



「海邦養秀」は、1798年に国学を創建した際、時の琉球国王「尚温」が揮毫したものである。国学を引継ぐ県立第一中学校の講堂に掲げられていたが、戦争で焼失した。その後、拓本を元に復元され、現在は首里高校体育館舞台正面に掲げられている。



会長のご挨拶



一般社団法人
養秀同窓会
会長 田場 稔
(首里高16期)

は後述の「生徒実績」をご覧下さい。

次に、同窓会の報告をします。

同窓会のホームページについて、
かねてより若い同窓会員から、各自
のスマホからも気軽にアクセスでき
るようしてくれという要望があ
り、理事の仲里さん及び広報部を中
心に取り組んでもらい、四月一日か
ら新しいホームページがスタートし
ました。

養秀同窓会の会員の皆様にはご健
勝のこととお慶び申し上げます。日
頃より同窓会活動に御協力頂き感謝
申し上げます。

令和三年度の首里高校及び同窓会
の実績を報告します。

まず、首里高校の校舎改築の件で
すが、職員室、図書館、視聴覚教室
の特別教室棟と、全生徒のホーム
ルーム教室が完成し、普通授業がス
ムーズに実施されています。これか
ら運動場の工事が始まります。完成
するまで生徒達は体育の授業や、野
球部、サッカー、ソフトボール等の
部活は石嶺野球場を使用します。そ
ういう不便な環境の中、しかもコロ
ナ禍で練習量の確保に困難な中でも
よく励み、大変良い成績を挙げてい
ることは、称賛に値します。具体例

は、去る三月二五日同窓会館におい
て、五名の卒業生に入学支度金とし
て一人二十万円を贈呈しました。学
校からの推薦状によりますと五名と
も学業優秀、勤怠状況、行動等他の
模範となるすばらしい人物とのこと
で、将来、沖縄はもとより全国的に
も活躍が期待できるということで頼
もしい限りです。

最後に、「本島南部の壕から、一
中学徒の帽章発見」のニュースは県
内の二紙及びOTV放送でも報道が
ありましたので多くの同窓生がご存
じだと思います。一九四五年六月に
沖縄戦が終了して七七年も経てなお
一中生の帽章発見の事例をみると、
改めて戦争の悲惨さを思い知らされ
ると共に、現在のウクライナの戦争
の現状をテレビで見ると心が痛み、
一日も早く平和解決への道筋をたて
てほしいと思います。

以上ご報告申し上げ、会員の皆様
には、これからも同窓会活動に、ご
支援ご協力をお願い申し上げご挨拶
といたします。

第一回贈呈式について報告します。

第一回贈呈式は去年の会報で、写真
入りで報告しました。第二回贈呈式

沖縄の ビールがうまい。



Orion

THE DRAFT

オリオンビール株式会社
<https://www.orionbeer.co.jp/>



飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は、
胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。お酒は、おいしく、適量に。のんだあとはリサイクル

養秀育英奨学金の現状並びに会員の親睦について

企画・育英部会担当副会長 又吉 孝一（二十期）

養秀育英奨学金の現状



養秀同窓会は、同窓生、保護者、教職員、地域の皆さん及び首里高校に勤務していた教職員のご協力を得て、奨学金制度を実施しております。学校側からも喜ばれており、基金拡充等奨学金制度のますますの充実を図つていきたいと考えております。奨学金制度は次の通りです。

- 創立百三十周年記念事業の一環として、首里高校生の大学進学を支援するため、平成二十二年に養秀育英奨学金制度（貸与型）を創設しました。今年度で十三年目を迎えたこの制度で進学した生徒は四十七名です。五年前から卒業した奨学生からの返還が始まっています。
- 創立百四十周年記念事業の一環で、新たに、難関大学及び医学・歯学・薬学に進学する生徒対象の入学支度金奨学金（給付型）制度を創設し、今年度で二年目を迎えこれまでに十三名の生徒に給付しました。

3 このほかに、経済的理由による就学困難な在校生への在校生支援補助金や海外留学する生徒たちへの補助金も取り組んでいます。

養秀同窓会では基金充実のため、奨学金制度への寄附を募っています。

会員の親睦について



本会は、会員の親睦を図るため、養秀ゴルフ大会（十月）と養秀囲碁大会（春・秋）を開催しております。

ゴルフ大会は、団体戦と個人戦をダブルペリア方式で実施しております。例年一〇〇名程度の参加があり、試合終了後の懇親会まで楽しいひとときとなっています。囲碁大会は、春と秋に、養秀会館で開催しております。例年の参加者は十名～十五名です。

昨今の新型コロナ感染拡大に伴い、開催するかどうかを含めて流動的であります。参加を検討される場合は、養秀同窓会HP等で確認してください。

大田・田中法律事務所

弁護士
大田 朝章 (11期)

弁護士
田中 毅

弁護士
津嘉山 陽

弁護士
宮里 陽平 (59期)

〒900-0015 那覇市久茂地3-22-1日高ビル3-B
TEL (098) 867-3259 FAX (098) 867-3294



DOUBLETREE
by Hilton
NAHA SHURI CASTLE

ダブルツリー by ヒルトン那覇首里城
那覇市首里山川町1-132-1 レストラン予約 T 098-886-5477
www.doubletreeshuri.jp

総会資料

令和4年度 収支予算並びに事業計画(案)

1. 収入の部		
項目	予算額	備考
基本財産運用益	19,397,000	
受取入会金	400,000	新卒者入会金
受取会費	4,550,000	
年会費収入	3,500,000	
その他会費収入	1,050,000	交流会等行事会費収入
事業収入	1,350,000	
会館使用料収入	1,200,000	
協賛広告収入	150,000	会報誌への協賛広告
寄附金等	500,000	慰靈祭、奨学金寄附等
雑収入	200,000	自販機収入他
合計	26,397,000	
2. 支出の部		
項目	予算額	備考
事業費	12,011,000	
印刷製本費	1,100,000	会報製作印刷他
慰靈祭費	800,000	
行事費等	1,600,000	総会・交流会等
学校支援費	3,800,000	母校支援
奨学給付金	2,116,000	在校生支援奨学金、進学支度金給付
支部補助費	595,000	県外5支部補助
展示室・文庫経費	2,000,000	展示室資料修復保存整備等
管理費	12,460,000	
人件費	4,400,000	
通信費	2,000,000	会報発送料他
会館経費	1,960,000	水道光熱費・修繕整備費等
減価償却費	2,300,000	
その他経費	1,800,000	事務費等
固定資産税等	7,100,000	固定資産税
合計	31,571,000	
収支差額	-5,174,000	
税引前当期一般財産増減額	-5,174,000	
法人税・住民税及び事業税	400,000	
当期一般財産増減額	-5,574,000	
正味財産期首残高	1,019,616,447	
正味財産期末残高	1,014,042,447	

【事業計画】

- 定時総会・交流会、一中健児之塔慰靈祭の開催
- 母校支援(学校支援、奨学金貸与・給付事業(進学・在校生支援)
- 遺書修復・保存
- 養秀会館の充実(修繕・整備)
- 広報誌の発行(3回)、ホームページの刷新、会員相互のネットワークの充実
- 年会費納入促進キャンペーン
養秀ゴルフ大会・養秀囲碁大会(春・秋)開催

令和3年度 収支決算並びに事業報告

1. 収入の部		
項目	予算額	決算額
基本財産運用益	19,427,000	19,398,567
受取入会金	400,000	392,000
受取会費	4,550,000	1,931,000
年会費収入	3,500,000	1,907,000
その他会費収入	1,050,000	24,000
事業収入	1,350,000	1,369,000
会館使用料収入	1,200,000	1,224,000
協賛広告収入	150,000	145,000
寄附金等	500,000	406,250
雑収入	200,000	176,034
合計	26,427,000	23,672,851
2. 支出の部		
項目	予算額	決算額
事業費	11,547,000	8,673,149
印刷製本費	1,100,000	1,204,610
慰靈祭費	800,000	287,852
行事費等	1,600,000	24,000
学校支援費	3,800,000	3,800,000
奨学金給与費	2,152,000	1,816,000
支部補助費	595,000	595,000
展示室・文庫経費	1,500,000	945,687
管理費	12,410,000	12,151,815
人件費	4,400,000	4,151,275
通信費	2,000,000	1,955,366
会館経費	1,860,000	1,909,133
減価償却費	2,500,000	2,337,311
その他経費	1,650,000	1,798,730
固定資産税等	7,100,000	7,083,400
合計	31,057,000	27,908,364
収支差額	-4,630,000	-4,235,513
税引前当期一般財産増減額	-4,630,000	-4,235,513
法人税・住民税及び事業税	400,000	435,600
税引後当期一般財産増減額	-5,030,000	-4,671,113
正味財産期首残高	1,024,373,462	1,024,373,462
正味財産期末残高	1,019,343,462	1,019,702,349

【事業報告】

- 定時総会(交流会中止)・一中健児之塔慰靈祭:縮小開催
- 母校支援(学校支援、奨学金貸与・給付事業・在校生支援)
- 遺書修復・保存
- 養秀会館の充実(修繕・整備)
- 広報誌の発行(3回)、ホームページの充実
- 養秀ゴルフ大会開催・養秀囲碁大会中止

建設コンサルタント



株式会社

国

建

代表取締役社長 比嘉 盛朋 (24期)

那覇市久茂地1-2-20 OTV国和プラザ TEL 098-862-1106

<http://www.kuniken.co.jp>

令和4年度 定時総会のお知らせ

令和4年度の定時総会は、新型コロナ感染症拡大防止の観点から、交流会は中止とし、代議員総会のみ下記のとおり開催いたします。(代議員のみ参加となります)

日時：令和4年5月21日(土)午後3時～午後5時

場所：ダブルツリーbyヒルトン那覇首里城

那覇市首里山川町1-132-1

※当日は万全の感染症予防対策を実施いたしますが、発熱や風邪の症状のある方は、出席をご遠慮いただきますようお願い申し上げます。

一般社団法人 養秀同窓会 代議員名簿 (令和4年度～令和5年度)

與座 章健	一中 58期	花城 真夫	16期	豊平 良孝	25期	阿波連 光	38期
久高 安進	十七会	佐久本 武	17期	比嘉 武宏	26期	幸地 毅昌	38期
山田 芳男	さくら会	前田 光則	18期	吉川 浩正	26期	田名 毅	39期
津波 義信	さくら会	仲里 朝勝	19期	池原 茂一	27期	垣花 康男	40期
宮良 眞	4期	仲地 博	19期	神谷 朝雄	27期	伊良波 朝義	40期
高良 正次	5期	又吉 孝一	20期	本田 富士夫	28期	前村 幸芳	41期
真榮城 晃	5期	小禄 芳子	20期	真榮田 孝	28期	津野 良信	41期
西平 守雄	6期	與儀 毅	21期	普久原 朝啓	29期	仲井間 剛二	42期
仲里 恒雄	10期	内間 栄行	21期	森田 明	29期	平良 斗星	43期
大田 朝章	11期	石原 悅子	21期	真喜屋 治	30期	安里 幸治	45期
玉城 盛松	11期	玉城 仁	21期	與儀 喜邦	30期	玉城 歩	46期
安仁屋 政禎	12期	伊佐 嘉一郎	22期	金城 正幸	30期	島袋 元	48期
岸本 幸秀	12期	川上 洋子	22期	湧上 民雄	31期	瑞慶覧 長由	49期
石川 晴祥	13期	中今 純	22期	城間 薫	31期	波上 こづみ	50期
勝連 朝昌	13期	長嶺 將邦	23期	石原 昌英	32期	仲地 宗幸	53期
新垣 淑行	14期	大城 信子	23期	座波 嘉弘	33期	外間 元人	53期
鎌田 佐多子	14期	真栄平 史子	23期	比嘉 直人	33期	渡口 剛	55期
福治 貞子	15期	太田 幸子	24期	久部良 和子	33期	中村 圭介	58期
城間 三郎	定5期	座安 英明	24期	宜保 諭	34期	武島 立典	59期
多和田 真好	定5期	山入端 恵子	24期	比嘉 巧	35期	洲鎌 清正	63期
田場 稔	16期	又吉 盛秀	25期	稻嶺 穂	36期	浜川 愛	65期
新城 安勝	16期	山田 親信	25期	新里 史子	38期	比嘉 一斗	66期

この島の損保。

大同火災

<https://www.daidokasai.co.jp/>



創業嘉永元年～1848～
瑞穂酒造株式会社

沖縄県那覇市首里末吉町4-5-16

TEL: 098-885-0121

※お酒は20歳になってから ※お酒は適量を



令和4年度 第77回 一中健兒之塔慰靈祭

日 時：令和4年6月23日(木)

場 所：一中健兒之塔前庭



令和4年度
「一中健兒之塔慰靈祭」の
お知らせ

令和3年度の慰靈祭は、朝から雨が降りやまぬ中、前年同様、同窓会・遺族会・元学徒・首里高校の代表により、規模を縮小し、しめやかに執り行われました。

また、式典終了後は、午後三時まで祭壇を残して一般参拝を受け付け、百余名の方々がお参りに来られました。

今年度の慰靈祭も、新型コロナ感染症の終息のメドが立たないことから、縮小を余儀なくされ、そうですが、前年同様の措置を取り、個別に参拝できるようにする予定です。

遺族の方々へも昨年同様、校章をかたどった「鎮魂の和菓子」をお送りし、ご靈前にお供えいただく予定にしています。

沖縄戦当時、十四～十八歳だった一生は鉄血勤皇隊や通信隊として戦場に駆り出されるなど、二九〇名の尊い命を亡くしました。戦後七十七年を経て一中学徒の誇りの証でもある帽章が戻り、同窓会資料室では学徒の戦争遺留品として後世へ語り継いでいく貴重な資料になることと思われます。



壕から掘り出された
一中の帽章

同窓会平和部会からのお知らせ

●一中学徒の帽章、南部壕で発掘

沖縄戦に鉄血勤皇隊として学徒動員された県立一中学徒が身に着けていたとされる帽章が今年三月、糸満市の日本軍野戦陣地跡で見つかりました。

帽章は真鍮製とみられ、何らかの衝撃でひしゃげ、焼かれたような痕跡もあるが、一中の校章の特徴でもある「中」の字と桜と葉の模様が確認できます。遺骨収集を続けるボランティアグループが、野戦陣地跡の地中一メートルほど堀り発見。その周辺には炭化したおにぎりや砲弾の破片など見つかり、生々しい痕跡や戦禍の凄まじさが伝わります。発見された帽章はそのグレープの好意で、同窓会に返却、同じ陣地跡から発掘品も寄贈されました。

●一中学徒の情報等提供のお願い

学校生活を謳歌していた一中学徒一人ひとりの具体的な情報を基に「戦争とは、学徒たちの個々の夢や命まで奪う」ことを後世に伝えて行くことが肝要で、若い世代に「戦争」の慘さを伝える事が出来るのではと考えます。

今年三月には、一中学徒の遺影が、新たに遺族から届けられましたが、未だ遺影の無き学徒もいます。学徒の遺品、情報提供のご協力を引き続き平和部会まで。なお、ご遺族に返された遺書も同窓会に寄託頂ければ修復し、貴重な戦争遺産として手厚く保管・保存していきます。

●一中学徒遺書修復事業について

戦後、七十余年の歳月を経て、朽ちて行くばかりの一中学徒遺書の修復事業に対し、皆様方のご芳志・ご協力に感謝いたします。同窓会は、これらの遺書を後世に残すべき資料として六月に冊子発刊予定です。

●「学園から戦場へ」記録冊子発刊

「元全学徒の会」は、一中の大先輩の方々が高齢にも拘わらず、県内旧制男女中等学校二十一年校の会組織の中心となり活動を続けています。このたび「学園から戦場へ」、亡き数の学徒の言霊とともに活動記録冊子を養秀同窓会の協力を得て発刊します。

高覧希望の方は、同窓会事務局まで。



二 中学徒隊資料展示室見学感想文

宜志富 凜（当時一年生）



一中学徒隊資料展示室には鉄血勤皇隊として沖縄戦でなくたつた県立第一中学校の学徒の遺書や遺品が多くありました。遺書にはおもに二つのことが書かれていて、一つ目は

家族のこと二つ目は国のために一生懸命戦うということが書かれているそうです。書かれていることの背景には教育がかかわっていて、その時の教育は国のために死ぬことはすばらしいことだという教育がされたそです。実際にみた遺書にもこの二つのことが書かれていて、兄弟に会いたい気持ちと、国のために死ぬ覚悟でいるという気持ちが書かれていて、気持ちが揺れ動いていたんだなと感じました。

また、一人の学徒の話を聞いて、その人の人柄や、クラス内での様子などを聞いて、私は沖縄戦を「何人亡くなつた」、「何人が学徒として戦場に行つた」など数字でしか見ていなかつたけど、亡くなつた人たちも、一人ひとりの人生があつてそこにも

目を向けていかないといけないと感じ、もつと深く知りたいなと思いました。ほかにも資料からたくさん情報を得ました。

沖縄戦は一九四五年三月二十三日、沖縄本島を包囲した米軍艦船と艦載機によるすさまじい砲爆撃が始まつた。その翌日から数日をかけ、召集令状が手渡しで伝達され、二十八日には三年生以上およそ三百二十名をもつて、一中铁血勤皇隊を編成した。そして、沖縄一中（現・首里高校）の位置する首里には堅固な地下壕が掘りめぐらされ、日本軍の司令部が置かれていた。そのため、首

代にもうけ継いでいかなければならぬと思います。同じ事をくりかえさないように、教育にまどわされないよう、自分の考えをしつかりもつていただきたいです。今、学んだことはほんの一部だと思うのでこれからも多くの情報を得て、しつかりとした情報を、次の世代に語り継いでいくことを思います。



一中学徒隊資料展示室



医療法人 **森の会** **首里城下町クリニック** 第一 第二

第一クリニック(外来)

〒902-0062 那霸市松川3丁目18番地30号
TEL098-885-5000 FAX098-885-5007

医師

田名 毅
(39期生)

診療科目 腎臓病・高血圧症・リウマチ・膠原病・糖尿病・循環器疾患・その他内科一般

第二クリニック(透析)

〒902-0071 那霸市繫多川3丁目5番18-4号
TEL098-833-1001 FAX098-833-1006

比嘉 啓

診療科目 血液透析(外来)

(37期生)

ホームページURL

<http://www.shuri-jc.jp>

～同窓生の紹介～

『人生(生き方)は首里高から学んだ』

国立病院機構沖縄病院院長

川畑 勉さん(31期)



川畑 勉さん
(31期)

養秀同窓会会員の皆様、こんにちは。三十一期の川畑と申します。母校を卒業して四十六年の歳月が経ちました。『月(ちち)ぬ走(は)い』(光陰矢の如し)で、まだ若いと思つていたのにあつとう間に白髪交じりの年になつた自分に對してどれほどのやるべき事が達成できたかを自問自答しながら時の大切さをかみしめています。この黄金言葉『くがにくとうば』は Time is money がピッタリあてはまる感じがします。小生は首里高校という学び舎を通して学問以外に『首里高つながり』という底知れぬ人脈のパワーに度々助けられました。それが同期のみならず先輩後輩の世代を超えてこれまでの小生の人生に大きく影響を与えたことは事実です。小生は一九七八年に名古屋大学医学部に入学しましたが、その後二年続けて首里高から名大医学部への入学が続きました。名大の近くには中京大学や名城大学があり、三十一期生だけでも六名が近くのアパートにいて同時期に楽しい学生時代を過ごしました。一九八四年に大学を卒業し、

初期研修病院は当時那覇市与儀にあつた琉球大学保健学部付属病院を選び、第二外科に入局しました。同じく三十一期の湧上民雄先生(現沖縄メディカル病院院長)は第二内科に入局し、二人とも多くの首里高の先輩医師からご指導を仰きました。この場をお借りしてお礼申し上げます。小生は肺癌や縫

郭腫瘍の外科治療を専門とする呼吸器外科医です。平成六年から現在の国立病院機構沖縄病院に勤めています。沖縄県の呼吸器外科のパイオニアとされる源河圭一郎先生(首里高九期、当時副院長)のちに第八代院長)に師事しました。呼吸器外科も結核が主たる時代から肺癌が主たる時代へと変化、手術方法も大きく開胸していた時代から胸腔鏡手術の時代へ、そしてロボット手術の時代へと今後変化していくでしょう。

縁あつて二〇一四年から院長として沖縄病院の運営のかじ取りを任せられたのですが、当院には渡嘉敷崇特命副院長兼脳神経内科部長四十期、饒平名知史肺がんセンター長四十二期、渡慶次事務部、看護部、リハビリテーション科に総勢九名の養秀同窓会会員が在籍しております。院、肺がんおよび結核治療の中核としての活躍にいつも助けられています。また当院は沖縄県の神経難病の拠点病院として沖縄県の地域医療に大きく貢献しているばかりではなく研究・診療業



績を全国に発信しています。病院の運営や地域医療で住民に求められる医療の提供に当たっては沖縄県医師会、行政、保健医療がコラボすることによってその目標が達成出来ることを実感しています。沖縄県医師会理事、沖縄県や市町村の行政や保健医療を担う方々の中には多くの養秀同窓会の先輩方、後輩がいて助けていたいたことへの感謝の気持ちをいつまでも持ち続けたいたいと思っています。沖縄県内に国立病院機構は当院以外に琉球病院がありますが、琉球病院の福治康秀院長は三十期、沖縄病院・琉球病院の顧問弁護士も養秀同窓会会員であり『首里高校つながり』はどこまでも続いていきます。今後も養秀同窓会とのつながりを大切にしながら地域医療に貢献していく所存です。最後に首里高校と養秀同窓会の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

商業施設／医療施設企画開発



Marketing
Development
Plan
Design
Construction.

一級建築士事務所
有限会社 セゾン社

代表取締役会長 大城 清(22期) 代表取締役社長 瑞慶覧 俊也

〒901-1111 沖縄県南風原町字兼城586-8 TEL 098-889-600 FAX 098-889-6017

～同窓生の紹介～

『歌への情熱は誰にも止められない』

糸数 剛さん(23期)



糸数 剛さん
(23期)

現役時は中学校の国語教師だった。現役時はなにかと忙しく、趣味の音楽は合唱活動が主であった。じつは独唱活動をするのが夢だった。首里高校時代、富原守哉先生が音楽の時間にレコード鑑賞でオペラ歌手ディ・ステファーノを聴かせてくれた。その声に衝撃を受けた。それ以来、イタリアのあのよくな声で歌いたい、独唱ができる歌手になりたいとずっとあこがれていた。

二〇二〇年三月三一日にめでたく定年退職。待つてましたと一一日後の四月一日、沖縄県立博物館・美術館講堂にて「糸数剛定年退職記念歌手活動スタートリサイタル」を催した。歌手活動をすることを公言した。

あれから一二年が経った。その間、わたしの生活は音楽活動で充実している。女房も歌が好きでソプラノ歌手を目指しているので夫婦で音楽活動を楽しんでいる。よく一緒に活動するので、周りからはおしどり夫婦みたいに思われている。

わたしは、声楽同好会の影響か、沖縄でも素人の声楽愛好家がとみに増えつつある。妙な歌もいらつしやる。まるで女学生のように声楽の勉強に励んでいる。

都ホテルのチャペルでコンサートを催したり、モノレールで催されたボジョレヌーボーを楽しむ会でボーカルを担当したり。養秀同窓会の総会で「乾杯の歌」を歌唱させていただいたこともある。声楽愛好家を集めて声楽同好会を結成してパレット市民劇場をはじめ、シユガーホール、県立芸術大学奏楽堂などで発表会を催したりしてきた。

わたしはギターも弾けるので、ギター伴奏でうたごえ活動や、ギター伴奏で独唱を歌う会も主宰している。

県立芸術大学の五郎部俊朗先生は藤原歌劇団で主役をつとめてきた方で、わたしは先生が沖縄に赴任する前からのファンであった。先生の沖縄赴任はわたしにとって棚からボタモチのようなもので、現在ではボランティアでマネージャーをつとめている。わたしのプロデュースでパレット市民劇場で二回リサイタルを実施した。わたしのギター伴奏で琉球サンロイヤルホテルでの「古閑裕而コンサート」を催したこともある。今年二〇二二年三月にはわたしの肝いりで松本隆現代訳シユーベルト「冬の旅」のコンサートを開催した。

今年二〇二二年は復帰五〇年であります。すなわち金婚式の年である。女房の生年でもあるので「糸数剛・秀子金婚・生年記念リサイタル」を企画している。

わたしの目標は「百歳まで歌えるテノール歌手」である。



こんな面白いエピソードがある。声楽同好会の発表会を企画し、チラシを作成した。キヤツチコピーとして「歌への情熱は誰にも止められない！」と印刷した。これは有名なオペラアリア「誰も寝てはならぬ」をもじったものだ。メンバーのご婦人の一人がこのチラシを旦那様に見せたそうだ。すると、旦那様がこの文に吹き出しをつけて「家族は迷惑しています！」と書いたそうだ。愛好家も歌への情熱は強い。まあ、逆を考えれば旦那様がゴルフに熱中するのを横目で見ると同じようなものではないか。

七一年になつた昨年は生まれ年ということで「糸数剛生年記念演奏会」をパレット市民劇場で催した。

今年二〇二二年は復帰五〇年であります。すなわち金婚式の年である。女房の生年でもあるので「糸数剛・秀子金婚・生年記念リサイタル」を企画している。

わたしの目標は「百歳まで歌えるテノール歌手」である。



株式会社 桃原農園
Creative Green

代表取締役 尚 厚

■本 社 沖縄県那覇市西2-25-6
Tel 098-866-1086

■南部支社 沖縄県糸満市阿波根754
Tel 098-994-7384

■フラワーショップ 沖縄県那覇市安里2-1-1
Tel 098-863-1880

Tobaru
FLOWER



奨学生便り



第66期卒業生
金城 吉郎

養秀同窓会の皆様、はじめまして。養秀育英奨学生としてお世話になつております。金城吉郎と申します。

首里高校を卒業して早数年の歳月が流れ、今では建て替えた前の旧校舎の様子を思い出すこともできなくなつております(笑)。今回は「奨学生便り」のコーナーを任されることとなりました。短い時間ですがお付き合いくださつ。

私は高校を卒業したあと、琉球大学に進学しました。学費を自分で賄う必要があつたのですが、養秀育英奨学金を活用できたおかげで、学業もバイトも充実したものにすることができました。

大学卒業後は、市役所職員になりました。市役所では様々な人と関わることが出来て、自分の得た知識や経験を活かしながら働けるため、とて

もやりがいを感じています。また職場には首里高校OBが非常に多く、首里高校の卒業生というだけで親しみを感じることが出来て、高校を通じたつながりを強く感じております。同級生も多いため、高校にライバル視したりしてモチベーションを持てるのも良い点であります(笑)。

養秀育英奨学金は無利子のため返済にも非常に助かっており、奨学金制度を立ち上げていただいた先輩たちにはとても感謝しております。先輩方の思いを大切にしながら、自分が返済している奨学金が後輩たちの未来につながることを期待し、これからも仕事に私生を(笑)。

今後も、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈りしております。最後までお付き合いいただきありがとうございました!



ミツキュー歯科

36期 西平三喜男
(吹奏楽部OB)



なかじすく事務所

仲眞 初美 (23期)

旧姓: 稲福

事務所 〒901-2405

沖縄県中頭郡中城村字屋宜858

T E L 098-988-9158

F A X 098-988-9159

令和4年3月で50周年を迎えた



KOHSOKU
沖縄高速印刷株式会社

代表取締役社長 久場 篤彦
顧 問 久場 憲一 (23期)

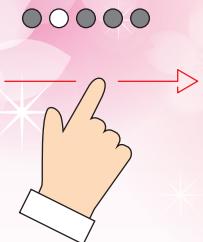
〒901-1111 沖縄県南風原町字兼城577番地
TEL.(098)889-5513 FAX.(098)889-5527
www.kohsoku.co.jp



税務相談・税務申告・税務代理
外間喜明税理士事務所

税理士 外間 喜明 (24期)

事務所 〒901-2203
宜野湾市野嵩3-4-14 (武島ビル102号)
T E L : 098-893-5300
F A X : 098-893-5301
E-mail : hokama-kime@tkcnf.or.jp



養秀同窓会ホームページリニューアル

養秀同窓会のホームページをリニューアルしました。

課題の洗い出しから理想のホームページを模索し、
予算と相談しながら優先順位をつけて一年かけて取り組みました。

大きな変更点としては、スマートフォンに対応し、写真が大きく、見やすくなりました。
また、必要なセキュリティ対策を実施しました。
今後も更新を続けながら必要な変更を重ねていきます。

新しくなったホームページをぜひご覧ください。
SNSをお使いの方は、ご友人への周知も併せてお願ひいたします。



<https://youshu.com/>



ZaBaM 座安土地建物

代表者 座安 英明 (24期)

〒902-0076 那覇市与儀208番地の3 TEL.098(834)3434 FAX.098(834)3737
携帯090-3795-9532 e-mail zabam@waltz.ocn.ne.jp

無限有無

「海邦養秀」～次代を拓く逞しい人材の育成を目指して～



沖縄県立首里高等学校

校長 きんじょう まさき 正樹

生徒数は一二〇〇名弱となつていて、コロナ禍の中で活動制限もありますが、生徒は活気があり勉学・生徒会活動・部活動等に積極的に取り組み「文武両道」を実践することでも様々な分野で輝かしい実績を収めています。

令和三年度は、県高等学校総合体育大会総合三位、全国高等学校総合体育大会における「なぎなた競技」において、個人準優勝、演技準優勝をはじめ多数の県内大会・九州大会・全国大会での上位入賞がありました。

また、今春卒業した第七七期生の主な進路実績としまして、国公立大は琉球大学九〇名を含め県内一〇四名、北海道大学、九州大学など県外三二名、計一三六名が合格しています。私立大学は県内一〇二名、早稲田大学、関西大学など県外一二一一名が合格しています。

これからも建学の精神「海邦養秀」の継承と本校の精神文化「震天動地」のもと文武両道に徹し、次代を拓く、知性と品性を備えた逞しい人材の育成に努めて参ります。

最後になりましたが、養秀同窓会には毎年物心両面にわたり多大なるご支援を賜り衷心より感謝申し上げます。今後ともご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い致します。

この度の人事異動で首里高校校長を拝命致しました金城正樹と申します。私自身、初めての首里高校勤務となります。父が本校の卒業生（一期）である事もあり、何かの縁を感じております。県内で最も長い歴史のある首里高校の「校長」として、大きな喜びと同時に責任の重さを感じております。

本校は、琉球王朝時代（一七九八年）に創建された「国学」、明治時代（一八八〇年）に設置された「県立首里中学校」、後の「県立第一中学校」の伝統を受け継いだ本県を代表する伝統校であります。

現在、学校規模は三〇学級（普通科二七学級・染織デザイン科三学級）で

認知症・相続対策として
家族信託を考えてみませんか？

司法書士・民事信託士
比嘉憲次郎（24期）

那覇市真嘉比2-21-2
電話 885-9117

♥♥ おしゃべりMUSICオフィスの学校芸術鑑賞会 ♥♥
“うちなーぐち”で音楽鑑賞会
“うちなーぐち”で演劇鑑賞会
うちなーぐち演劇、琉球伝統芸能、西欧クラシック音楽と
彩り輝く公演をお届けいたします、
どうぞお楽しみください。
★特定非営利活動団体
♪♪おしゃべりMUSICオフィス♪♪
代表:新垣佳世子（23期）
那覇市首里大中町1-52
事務所 ☎080-6126-2521

もし、将来の「相続」に不安をお持ちなら…

□財産をスムーズに引き継がせたい。
□子どもがいないため、甥に財産を渡したい。
□事前に出来ることを知りたい。

―― 司法書士、不動産鑑定士と連携し対応致します。――

城間公認会計士事務所

公認会計士・税理士 城間 貞（35期）

住所:那覇市泊1-8-13 グランシャトレ崇元寺102 電話:098-863-7527 FAX:098-863-7537

令和3年度 生徒実績



令和4年（2022年）

4月7日	第79回入学式（染織デザイン科40名 普通科360名 計400名）
4月17日	平安杯第66回全九州バレーボール総合選手権大会（高校の部）県予選会 男子3位
5月20日	小倉百人一首競技かるた第43回全国高等学校選手権大会沖縄県予選 準優勝
5月29日	令和3年度県高校総合体育大会 総合3位（男子4位、女子3位） (弓道) 女子団体優勝（なぎなた） 演技競技優勝 (3年 大城志歩・1年 平安名はな)、個人優勝（3年 小川陽（女子バレーボール）優勝（男子バレーボール）女子団体3位（テニス）男子団体準優勝（陸上）女子ハンドマー投げ2位（3年 金城天寧）（リレー女子）優勝（フェンシング）サーブル1位（3年 富高里音）
5月31日	第68回NHK杯全国高校放送コンテスト沖縄県大会 優秀賞
6月7日	新型コロナウイルス感染防止の為の臨時休校（～6月18日）
6月11日	第31回「児童・生徒の平和メッセージ」作文 優秀賞
6月23日	令和3年度九州高等学校選抜柔道大会（1年 島袋寛太・山川大貴・仲底航汰2年 松岡聰剛・渡嘉敷歩斗）
7月29日	令和3年度全国高等学校総合体育大会弓道競技大会 女子団体本戦出場（金城和花・菜安里みなみ・西里百香・島仲美羽・金城柚香・宮城美瑞希）
8月1日	第45回全国高等学校総合文化祭 文芸部門俳句（3年 女子池原輝飛） 音楽部門（2年 男子屋嘉比柴遍） 写真部門（2年 女子嶺井十和子） 自然科学部門（3年 當間日向・立松遼大・小倉百人一首かるた部門（3年 女子大城結花・本

8月8日	令和3年度全国高等学校総合体育大会 なぎなた演技 個人準優勝 3年女子大城志歩
8月20日	演技准優勝（1年平安名はな・大城志歩）
9月17日	第76回九州陸上競技選手権大会出場（2年男子竹田幹生）
10月3日	第33回沖縄県高等学校席上揮毫大会 県高書研顧問賞（2年大城佳穂）
10月4日	県高校新人体育大会（弓道部）団体 男子2位 女子3位 個人 女子優勝 2年大城愛莉 男子2位 2年宮城侑真
10月17日	第17回「家やまちの絵本」コンクール 都市再生機構理事長賞（2年東恩納愛珠）
10月19日	第30回りゅうぎん紅型デザイン展 未来社優秀賞（3年與那嶺莉子・仲宗根琴鈴）
10月19日	審査員特別賞（3年柳田海里）
10月19日	沖縄県高文連弁論部門大会 優良賞（1年仲里栞望）
10月24日	第9回沖縄県高校生郷土芸能ソロコンテスト三連部門 高文連会長賞（3年池原輝飛）
10月30日	第45回沖縄県高等学校総合文化祭 美術・工芸部 門 優秀賞（2年宮平鈴音・根路銘美月3年長谷川梨子）
10月31日	第45回沖縄県高等学校総合文化祭 美術・工芸部 代表決定戦 女子優勝 男子準優勝
10月31日	第45回沖縄県高等学校総合文化祭 美術・工芸部 第45回全琉小・中・高校書道コンクール 最優秀賞（1年岸本望叶・安座間心咲）
11月3日	第13回ゆかたデザインコンテスト 優秀賞（1年高橋心葵）
11月1日	沖縄県高等新人体育大会なぎなた演技 優勝（1年平安名はな・泉水ほのか）（個人優勝 泉ほのか） 団体2位

11月6日	第29回九州高等学校弓道新人選手権大会（長崎）団体男女出場 個人女子（3年大城愛莉）男子（1年宮城侑真）
11月10日	第139代後期生徒会長（2年高江洲萌）
11月13日	令和3年度全九州高等学校選抜ホッケー大会女子出場
11月14日	第44回全国選抜高校ニース大会 男子団体出場
11月17日	第40回全国高等学校弓道選抜大会県予選 柔道競技出場
11月19日	九州新人高等学校総合体育大会 柔道男子優勝
11月21日	第41回九州高等学校空手道新人大会 出場
12月4日	令和3年度ラグビー沖縄選抜U16・17九州交流大会 派遣（1年城田尚太郎）
12月10日	第5回全九州高等学校総合文化祭長崎大会
12月12日	書道部門（2年上地真斗・吳屋花咲）放送部門（1年大城保乃香）美術・工芸部門絵画（3年生長谷川梨子）弁論部門（1年仲里葉望）
12月13日	沖縄県高等学校新人体育大会 第66回沖縄県高等学校新人バレーボール競技大会 男子準優勝女子3位
12月16日	第21回おきでん旗争奪第40回沖縄県なぎなた大会 団体戦準優勝 演技競技優勝（1年泉水ほのか・平安名はな）個人優勝（泉水ほのか）
12月23日	学生かりゆしデザインコンテスト2021グランプリ（3年黄金蒼生）沖縄県衣類縫製品工業組合賞（3年島袋あおい）入賞（3年金城佑佳）
12月26日	第40回全国高等学校弓道選抜大会 男子弓道部出場
12月26日	第17回全国高等学校なぎなた選抜大会 ロック推奨校予選会熊本県出場

1月21日	令和3年度女子J18日本代表チーム候補選手西田
1月22日	本地区選考への参加（2年宜保瑞希・末吉聖愛・宮國奈奈）
1月23日	県主催 専門高校生国外研修（2年東江侑・宮平
1月24日	鈴音）
1月25日	第62回「よめおり展」那覇市民ギャラリー（～1/30）
1月26日	沖縄県高校生芸術文化国際交流プログラム書道部門（2年豊里舞香・上間早久来・大城佳徳・呂屋花咲）
1月29日	柔道全国高校選手権沖縄大会個人戦（準優勝）
2月19日	2年松岡穂剛・1年島袋寛汰3位1年仲底航汰（第60回全沖縄児童生徒書き初め展・最優秀賞（2年大城佳穂・上間早久来・上地貢斗1年岸本望叶・安座間心咲）
2月21日	第70回全沖縄高校冬季バレーボール選手権大会
3月1日	男子優勝 女子3位
3月4日	第77回卒業式（染織デザイン科38名 普通科354名 計392名）
3月10日	第23回九州高等学校10人制ラグビーフットボール大会（1年菅野善雄・城田尚太郎）
3月20日	第17回全国高等学校なぎなた選抜大会（1年城間こうじ・平安名はな・泉水ほのか）
3月31日	星野朗校長定年退職、下地正樹教頭小禄高校へ転任
4月1日	金城正樹校長向陽高校より転任、野原格教頭那覇商業高校より転任
4月7日	第80回入学式（染織デザイン科40名 普通科360名 計4000名）

卷之三



11月4日
第33回沖縄県高等学校書道展
高書研会長賞（2年大城佳穂）

令和4年（2022年） 1月5日 第74回全日本バレーボール高等学校選手権大会

支部だより

先輩会員・若い会員との交流を通してますます同窓会の絆が拡がっている支部です。若い会員がふえる努力もしています。各支部ともコロナ禍で気軽に集まれる状況ではありませんが、情報発信に工夫をしながら支部会運営に努力しております。

昨年度の支部の状況をお知らせします。

福岡

首里高140周年記念誌は懐かしく拝読させて頂きました。会員一同感謝申し上げます。

それを機に益々誇りある校歌に「進取の船に棹をさして、たゆまず進めわが友よ～」の歌詩に気を新たに同窓会の会員を増やし、各地で活躍するよう期待し、青春時代の思い出等々を話し合いたいものです。

さて、昨期は新型コロナウイルスが流行して2年になります。恒例の同窓会も会員の健康第一が大切と思い、残念ながら中止しました。コロナが去つたら以前から計画していた大分、別府地獄めぐりへ行き、大分在住の同窓生と一緒に懇親会をしたいと思っています。

福岡支部長:安室 米蔵(16期)【電話】090-8352-2508



鹿児島

鹿児島支部でも、御多分に漏れず、コロナ禍のため一堂に会することができていません。

そのため、最近の写真がございませんので、

今回は文章のみです。

東京支部から転勤で当地に来られた、林優祐さんには、一度もお会いできなくうちに、また、転勤してしまいました。申し訝りな気持ちです。

10年ほど前から、鹿児島大学理学部物理学教授をされておられる、小山佳一さんが最近入会されました。近くにいて知らなかったものです。

鹿児島大学に入学した首里高校生がいたらご面倒を見ていると思います。

本部からお知らせ頂いております、当地近隣への首里高校卒業生の進学者には、是非ともお会いして何かの支えになろうと思います。

昨年は、コロナの問題と、個人情報保護の観点から、こちらから如何ようにアプローチしたものか迷っていましたが、今年はどうにか工夫してお会いしたいと思っています。

伝統ある養秀同窓会の本土最隣県の支部として存在意義を發揮できるように考えています。

今後ともよろしくお願いします。観光にもお出でください。

鹿児島支部長:宇根文穂(23期) (090-3607-5933)
【電話】事務局(安江 弘・28期) 090-7158-5418 会員数7名

東京

新型コロナウイルスの感染が始まってから3年目となります。その間東京支部として、総会懇親会をはじめ全てのイベントを中止してきました。

今年こそは総会懇親会をと期待していますが、オミクロン株の拡散、ロシアのウクライナ侵攻と重苦しい雰囲気が漂っています。(3月3日現在)

今後大きな状況の変化がなければ、6月12日(日)総会懇親会開催を予定し、会場となるアルカディア市ヶ谷を仮契約しています。

懇親会は従来の立食式の会食を改め、校歌齊唱は控え、3回目のワクチン接種を参加条件とする徹底した感染対策を施して開催する事になります。

嘗ての様な盛況は期待すべくもありませんが、1日も早く復活したいものです。

東京支部長:吉田 英雄(14期)【電話】03-3388-3096



※写真 前回の総会懇親会より

関西

関西支部の活動は、一昨年以来の新型コロナウイルスの感染拡大によってほとんど休止状態です。年に一度の支部総会(通常6月開催)、秋の楽しい行事「秋の味覚と行楽の集い」(10月下旬開催)とも2020年から中止しております。そんな中、今年1月に「支部ニュース」を発行し会員の交流を図りました。これからも予断を許さない状況ですが、支部総会は時期をずらして開くことも考慮してもう少し様子をみたいと思います。

関西支部は、近畿2府4県と近隣県に住む首里高校卒業生をもって構成されています。名簿から洩れている(関西支部から案内が来ない)同窓生がおられましたら、ぜひ支部長か事務局までご連絡下さい。



関西支部長:鎮西忠信(15期)

事務局長:小渡照生(20期)【電話】事務局(小渡) 072-964-7237

熊本

コロナ感染症の拡大により熊本支部では同窓生が集まる事が出来ない状況が続いています。現在の熊本の状況を報告します。平成28年4月14日に前震、16

日未明に本震があった熊本地震から早6年が経ちました。熊本城の再建、最大の被害を受けた益城町、そして、私が仕事をしている阿蘇地区の復興はかなり進んで来ましたがまだまだです。当時は、養秀同窓生から多くの支援を頂き、勇気と希望と絆を感じる事が出来ました。震災の時に全壊した阿蘇神社の再建途中的写真を載せます。桜門は来年完成します。

今年は、本土復帰50周年で、熊本でも新聞社の特集があります。その取材を受けました。当時私は小学校1年生で、にこにこマークのついた下敷きや筆箱や鉛筆をもらったこと、いっせんまちやーでドルから円を使い駄菓子を買った事を鮮明に覚えています。熊本支部の会長をしていた故板井優さんから、学生として首里高校で復帰運動をしていた事の話を良く聴いていました。先輩達は沖縄復帰に対しての熱い思いがあった事を感じました。熊本に居ても、いつもふるさと沖縄の事を想っています。熊本にお越しの際は連絡下さい。



熊本支部長:我那覇生純(39期卒)

【電話】090-3010-9803 asokizunashika@lapis.plala.or.jp

沖縄
タイムス
OKINAWA TIMES

料金
そのまま

全
ペ
ー
ジ
ラ
ー
に。

日々、
多彩。

沖縄タイムス
購読のお申込みは
TEL 0120-21-9674

養秀会館のご紹介

養秀会館へも行ってみよう！

一中健児之塔



一中健児之塔前庭



首里高校の前身である県立沖縄一中の寮跡地に、創立百周年記念事業で養秀会館は建てられました。そこには一中健児之塔と戦没した教職員や生徒の名前を刻んだ刻銘碑があります。その後方の山斜面には、一中鉄血勤皇隊壕跡が修復され遊歩道(篠原坂)が設置されました。毎年、6月には慰靈祭が執り行われております。



一中学徒資料展示室



首里高校に入学すると授業の一環として「平和学習」があり、必ず「一中学徒資料展示室」を見学します。そこには、鉄血勤皇隊沖縄一中隊の資料や遺影が展示されています。

その他に、「2Fホール」、「ミニ会議室」、「事務局」があり、様々な用途で活用されています。



1階の主な施設としては、部活の合宿でも利用されている「畳間」、沖縄学の父・伊波普猷や同窓会員の著書・各期アルバムなど約4,000冊を所蔵する「養秀文庫」があります。また、正面玄関から入ってすぐの「階段前ピロティ」は憩いの場として利用されています。その他「調理室」、「シャワー室」があります。



品質こそ生命
株式会社 沖縄ホール

代表取締役社長 嘉数 光広 (30期)

〒901-2495 沖縄県中頭郡中城村字当間 758 TEL 098-895-3311 FAX 098-895-5385





料理とお酒の店

毛求 韻

パレットくもじ9F TEL 098-861-4919

ZUISEN AGED 10 YEARS

瑞泉 King

大人のための上質な時間

瑞泉酒造株式会社 神奈川県那覇市首里崎山町1-35
<http://www.zuisen.co.jp>

未成年者の飲酒ならびに飲酒運転は法律で禁じられております。
お酒は楽しく適量に。

海邦養秀

発行人 一般社団法人
養秀同窓会

会長 田場 稔
発行責任者 広報部会

〒903-0815 那覇市首里金城町1-7

養秀同窓会（養秀会館内）

電話・FAX 098-885-6437

Eメール youshu@woody.ocn.ne.jp

URL <http://www.youshu.com/>

編集後記

海邦養秀24号はいかがでしたか。今回も昨年に続き、同窓会のさまざまなイベントが中止や規模縮小となりました。同窓会の魅力は、なんといっても「幅広い年代層の先輩後輩が集い、母校を想いながら楽しく会を運営する」ことにあります。そこには、いつも「同窓生の元気な顔」があります。そのことが、『私達のパワーの源』になっていると思います。現在世間では、変異型コロナウィルスの話題が広がっています。同窓生の皆さんもコロナ禍に負けずに、しっかりと感染防止対策と健康管理を行ってください。そして一日も早く、本来の活動を再開して、皆さんの『元気な顔』に会えることを願っております。

稻嶺 穂（36期）